

コーセー、福島・東北の復興を応援
「鶴ヶ城 プロジェクションマッピング はるか」で本格スタートの
「fukushima さくらプロジェクト」に参加

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、東日本大震災の被災地への復興支援の一環として、「fukushima さくらプロジェクト」に参加します。第一弾として、2013年3月9・10日の2日間にわたり福島県会津若松市で開催される「鶴ヶ城 プロジェクションマッピング はるか」に協賛し、本プロジェクトを盛り上げていきます。

「fukushima さくらプロジェクト」とは、多くの企業の参加により、新種の桜「はるか」を福島県から全国各地に届けることを核に、福島・東北を応援する機運を醸成する広報活動を行うプロジェクトです。原発被害が風化しつつある福島の現状を忘れないため、新種の桜「はるか」をシンボルにして、各参加企業が様々な方法で多くの人々に伝え、行動を促すきっかけを与えていきます。

第一弾として開催される「鶴ヶ城 プロジェクションマッピング」は、会津の象徴たる「鶴ヶ城」に、「はるか」の映像を投影するもので、現在は苗木である「はるか」が、10年後に盛大に咲きほこるイメージを表現しながら、震災から2年を迎えた今、“未来”へ向けた強いメッセージを発信するものです。



当社ではこれまでも、東日本大震災の被災地への支援活動を行ってきましたが、この「fukushima さくらプロジェクト」への参加で、さらに活動を広げることになりました。今後は、当社ならではの取り組みを通じ、「はるか」の苗木を、日本各地へ広げる支援を行うことで、福島・東北を応援していきます。

※ コーセー東日本大震災の被災地支援活動について

URL: <http://www.kose.co.jp/jp/ja/info.html>

<参考資料>

<鶴ヶ城 プロジェクションマッピング はるか 実施概要>

日時 平成25年3月9日(土)、10日(日) 18:00~、18:40~、19:20~

会場 鶴ヶ城(福島県会津若松追手町1-1)

主催 会津若松市

共催 福島県、fukushima さくらプロジェクト

協力 NHK エンタープライズ、会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会

協賛 NTT ふらら、NEC、NTT ファイナンス、コーセー、住友林業、東芝、日立製作所、
アクセンチュア、内田洋行、シマンテック、清水建設、住友スリーエム、
日本アジアグループ、日本システムウェア、ネクスウェイ

今回のプロジェクションマッピングでは、新東京駅でのセレモニーとして有名になった「プロジェクションマッピング」を東北で初めて、しかも、会津の歴史の象徴たる「鶴ヶ城」で行います。

総合演出は、「TOKYO STATION VISION」(東京駅)等を手がけたNHK エンタープライズが行い、城壁の2面いっぱいに「はるか」の映像を映し出します。

■「はるか」について

「はるか」は、森林総合研究所が開発し、福島県に贈られた新しい桜で、福島・東北を応援するシンボルとして、はるかかなたの未来にまで広がって欲しいという想いを込めて、NHK 大河ドラマ「八重の桜」の主演・綾瀬はるかさんが、昨年12月24日に命名しました。

実施内容の詳細は、ウェブサイトをご参照ください。

URL : <http://www.fukushimasakura.jp/>

■今後の展開

桜の時期に向けて準備しているいくつかの企画や各参加企業が行う取組みなどが立ち上がっていき予定であり、更に参加を拡大しながら、発信力を高めていきます。

「fukushima さくらプロジェクト」に関するお問い合わせ先

「fukushima さくらプロジェクト」事務局 担当 : 岡
連絡先 : 03-5733-5033、oka-yoshinori@e-solutions.co.jp